

# 写真館



## 健康づくりの心強いパートナー

3月19日、本市と大塚製薬株式会社との間で「健康づくりにおける相互応援協定」を締結しました。

同社が展開する健康づくり事業で培った高い見識を本市の健康づくり施策に反映することで、さらなる相乗効果が期待されます。

今後は、同社社員が各地域に出向き、高齢者を中心とした熱中症講座を開催するほか、行田在来青大豆を活用した事業が行われる予定です。



## 交通安全に対する意識を高めて

4月5日、産業文化会館前広場で、春の全国交通安全運動出発式が開催されました。

この催しは、市民の方に交通ルールの順守と交通事故防止を呼び掛けるために行うもの。交通安全母の会会長の交通安全宣言を皮切りに、郷土博物館前まで交通安全パレードが行われ、参加者誰もが交通安全に対する意識を高めていました。



## テニスコートがリニューアル

3月31日、老朽化した総合公園のテニスコートがリニューアルされたことを記念して、セレモニーが行われました。

全面砂入り人工芝コートへ改修したことで、利用者の安全で快適なプレーや競技人口の拡大、市民の方の豊かなスポーツライフを構築することが期待されます。セレモニーに参加したプレーヤーは、新しく生まれ変わったテニスコートで気持ちの良い汗を流していました。



## 春の訪れを満喫

4月17日、市役所前公園通りで、毎年恒例の行田春まつりが行われました。

この祭りには、春の苗木や植木をはじめ、71店もの露店が軒を連ねるとあって、訪れた人は思い思いに買い物を楽しんでいました。また、新・行田音頭やささら獅子舞の実演、忍城おもてなし甲冑隊の演舞なども行われ、会場は夜まで多くの方でにぎわいました。





## 真心込めて作った商品をどうぞ

4月18日、教育文化センター「みらい」内に、福祉の店「きゃんぱす」がオープンしました。

福祉の店「きゃんぱす」は、市内の障害者支援施設や障害者団体が、障害のある人たちと一緒に作った商品を販売する店で、おいしいクッキーやパウンドケーキ、かわいい木工製品やアクセサリなどを販売しています。

毎週火曜日から金曜日（祝日および「みらい」休館日を除く）までの午前11時から午後3時まで営業していますので、ぜひお立ち寄りください。



## 北部第8分団に消防車両が引き渡されました

3月27日、北部第8分団の消防ポンプ自動車の更新に伴い、行田市消防団消防自動車引渡式が行われました。

最新鋭の装備を搭載したポンプ自動車が引き渡されたことで、より安全かつ迅速な消防活動を行うことが可能になります。



## 草津町と「災害時における相互応援に関する協定」を締結

3月28日、本市と群馬県草津町で「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

大きな宿泊施設を備える草津町と、被災者の救出や資機材・物資の提供、被災者の一時受け入れなどを行う協定を結んだことにより、災害対策の強化を相互に図ることができました。

